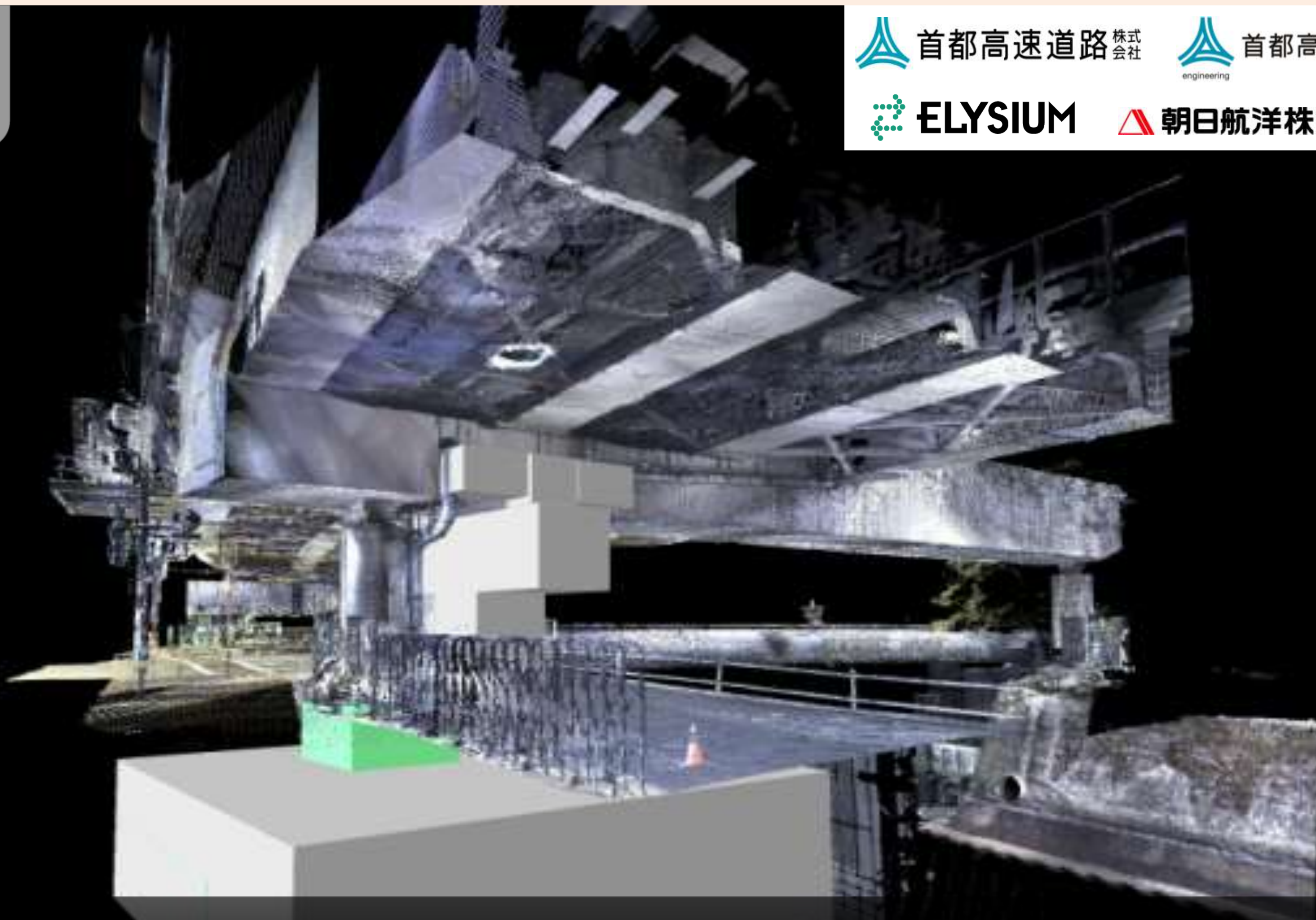
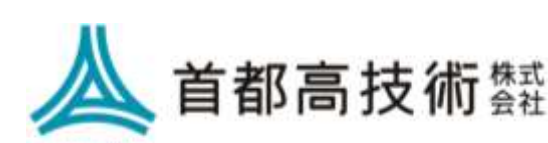




情報通信技術の  
優れた活用に  
関する総務大臣賞



道路分野

# インフラをまるごとデータ化し、メンテナンスに活用 GISと三次元点群データを活用した道路・構造物維持管理支援システムの開発

## 取組概要

道路・構造物維持管理の大幅な業務効率の向上、精度の向上及びコスト縮減を目的とした、GIS（地理情報システム）と三次元点群データを活用した新しい道路・構造物維持管理システム（InfraDoctor®：インフラドクター）の開発。

## 受賞理由

効率的なデータ処理や地理情報システム（GIS）との連携等の面において高い完成度が認められ、また、海外展開も含めた取組規模も踏まえると、インフラメンテナンスの取組の促進やメンテナンス産業の活性化等の観点から顕著な功績がある取組として評価された。

## 取組のポイント

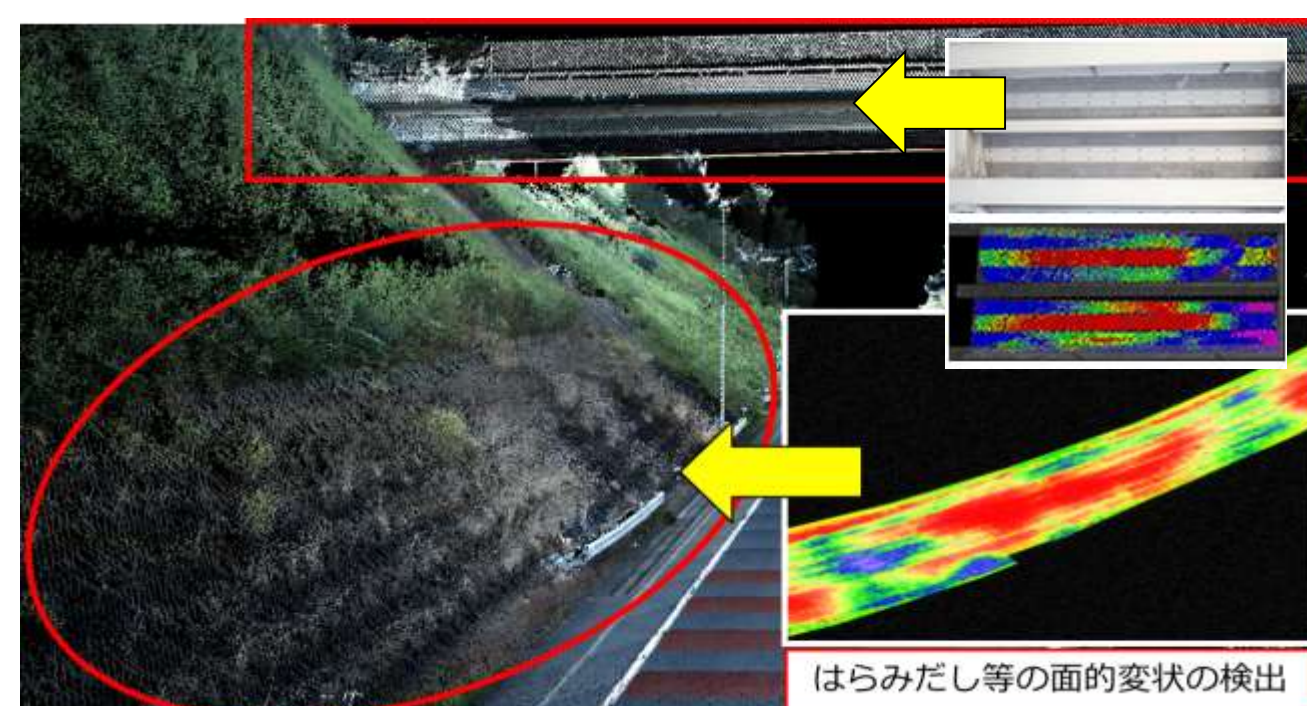
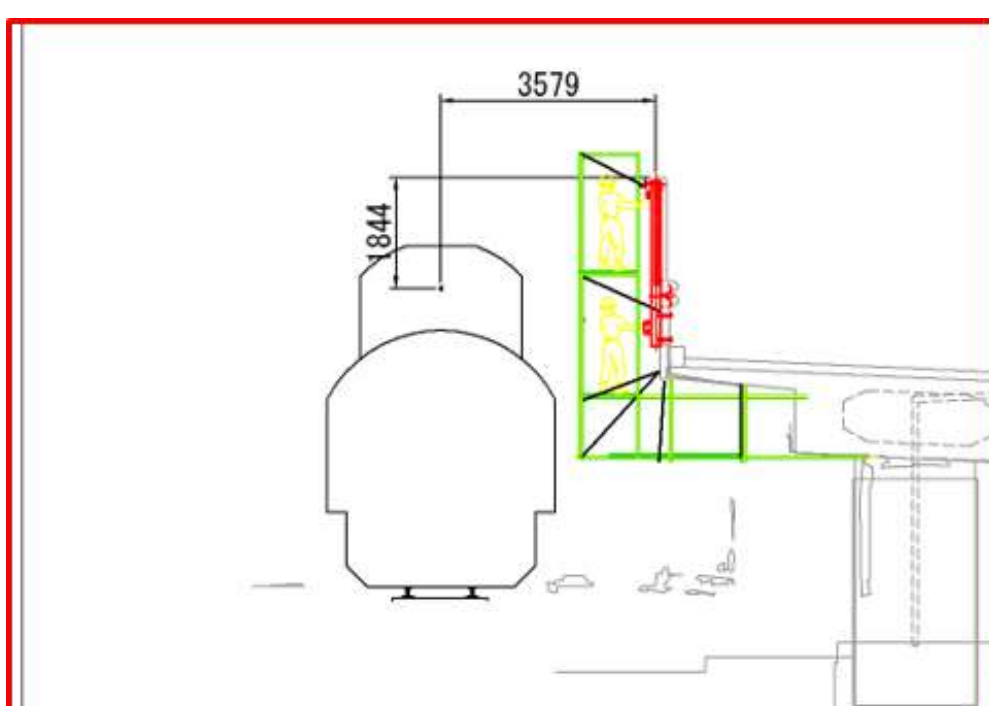
MMSにより得られる三次元点群データを統合管理するだけでなく、それらのデータを用いた構造物やのり面等の変状検出、自動図面作成、施工シミュレーション、交通規制協議図面作成などを可能にしている。

### のり面及び跨道橋管理

- ・立体的空間把握
- ・変状の検出

### 鉄道に近接した足場の設計

- ・測量不要
- ・断面図を半自動で作成



はらみだし等の面的変状の検出

## 受賞者について



### 受賞者

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| 首都高速道路株式会社 | 土橋 浩 / 永田 佳文 / 高野 正克 |
| 首都高技術株式会社  | 津野 和宏 / 安中 智         |
| 朝日航洋株式会社   | 鈴木 清                 |
| 株式会社エリジオン  | 平岡 卓爾                |

### コメント

このたびは「情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞」をいただき大変光栄に存じます。インフラの維持管理業務のさらなる生産性向上を目指して、このシステムをますます発展させるよう取り組んでまいります。

### 団体概要

「私たちは、首都圏のひと・まち・くらしを安全・円滑な首都高速道路ネットワークで結び、豊かで快適な社会の創造に貢献します。」を基本理念として掲げ、首都圏の大動脈である首都高速道路の建設、維持、管理を担っている。（代表団体：首都高速道路株式会社）

### 問い合わせ先

首都高技術株式会社  
技術部 インフラドクター課  
03-3578-5757